

IBM Power System S821LC

企業とクラウドのための、高密度・高データ・スループットのサーバー

ハイライト

- 2 個の IBM® POWER8 プロセッサを 1U の筐体に搭載し、計算集約型のワークロードに対応
 - 仮想化、データベース、ハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC) の導入と展開のための高密度
 - オンライン・トランザクション処理 (OLTP)、Web ホスティング、ビッグデータの高スループットなど、広範なサーバー・ワークロード向けに汎用性の高いシステムを展開
-

今日の厳しいデジタル・エコノミーにおいて競争上の優位性を確保するために、企業はあらゆることを行う必要があります。そして、データやデータ・ソースは常に流れ込むため、企業はかつてないほど迅速にデータを処理する必要があります。OpenPOWER LC サーバーは、あらゆるレベルで強力かつオープンとなるように設計されています。IBM Power Systems LC サーバー・ファミリーデータ集約型のアナリティクス・ワークロードを実行するために生まれたサーバーです。

IBM Power System S821LC は、1U の筐体に 2 個の POWER8 プロセッサを搭載するスケラブル・サーバーです。今日の計算集約型のワークロードに対応するとともに、将来のニーズに合わせた拡張が可能です。

Power System S821LC は以下を提供します。

- 1U のフォーム・ファクターで 2 個の POWER8 プロセッサ
- サーバーの設置面積当たりの価値が x86 サーバーよりも高い、高密度の仮想化とデータベースの実装
- コア当たり x86 プロセッサの最大 4 倍のスレッド数を実現する POWER8 プロセッサのマルチスレッド機能¹
- NVIDIA の Tesla GPU (1 個搭載) による幅広いワークロードの加速と、Coherent Accelerator Processor Interface(CAPI) による優れた入出力 (I/O) 帯域幅
- 低い取得コストで優れたパフォーマンスを提供

IBM をお勧めする理由

IBM は、ハードウェアとソリューションのイノベーションに持続的に投資し、パフォーマンスの限界を押し上げ、差別化したテクノロジーと大きな価値をお客様に提供します。IBM は、IBM POWER® アーキテクチャーを OpenPOWER Foundation に公開しています。OpenPOWER Foundation では、Google、NVIDIA、Rackspace などのメンバーが協力してハードウェア・テクノロジーを革新しています。

IBM の OpenPOWER LC サーバーは、パフォーマンスと総所有コスト (TCO) における優位性をスケールアウト・サーバー市場にもたらします。IBM Power Systems 活用する企業は、テクノロジーとアプリケーションだけを評価しているわけではありません。ビジネス・ソリューションのライフサイクル全体を通じた迅速かつ持続的なビジネス価値の推進と、優れた顧客体験も評価しています。





Power System S821LC の概要

プロセッサとメモリー

マイクロプロセッサ	POWER8 プロセッサ・カード (8 コア、2.32 GHz)×2、または POWER8 プロセッサ・カード (10 コア、2.09 GHz)×2
レベル 2 (L2) キャッシュ	コア当たり 512 KB
レベル 3 (L3) キャッシュ	コア当たり 8 MB
レベル 4 (L4) キャッシュ	ソケット当たり最大 32 MB
RAM (メモリー)	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB (DDR4 DIMM)、システム当たり 64 GB ~ 512 GB
プロセッサからメモリーへの帯域幅	ソケット当たり 48 GB/秒、システム当たり 96 GB/秒 (2S 構成) (SCM から L4 キャッシュへの最大持続メモリー帯域幅) ソケット当たり 85 GB/秒、システム当たり 170 GB/秒 (L4 キャッシュから DIMM への最大ピーク時メモリー帯域幅)

入出力 (I/O) とストレージ

アダプター・スロット	PCI Express 3.0(Gen3) x16 FHFL(CAPI 対応) ×2 PCI Express 3.0(Gen3) x16 HHHL(CAPI 対応) ×1 PCI Express 3.0(Gen3) x8 HHHL ×1 NVIDIA GPU を最大 1 個使用可能
I/O 帯域幅	64 GB/秒 (シンプレックス)
標準 I/O	4 ポート 10 GBASE-T Ethernet USB 3.0 ×2 COM ×1、VGA ×1 システム管理 IPMI 専用 1 Gb Ethernet
内部ストレージ容量	HDD/SSD/Non-Volatile Memory express (NVMe)
内部ストレージ・オプション	1/2/4/6/8 TB SATA、 2/4/6/8 TB SAS、 160 GB ~ 3.2 TB SATA NVMe

その他

オペレーティング・システム*	<ul style="list-style-type: none">Red Hat Enterprise Linux(RHEL) 7.2Ubuntu 16.04
ラック	業界標準
入力電力	100 VAC ~200 VAC
サイズ	幅 (W): 437 mm 奥行き (D): 705.3 mm 高さ (H): 43 mm
保証	3 年間、翌営業日対応 CRU (交換部品の送付) 保証サービス (9x5/CRU)、保証サービスのアップグレード、保守サービスが利用可能
エネルギー消費効率**	掲載対象外

* エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律 (昭和 54 年法律第 49 号、以下「省エネルギー法」という) で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。ただし、複合理論性能が 200,000MTOPS 以上のものについては省エネルギー法対象外装置であり、掲載のエネルギー消費効率は参考値となります。

詳細情報

IBM Power System S821LC – 1U POWER8 Linux サーバーの詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。 ibm.com/systems/jp-ja/power/hardware/s821lc/



© Copyright IBM Corporation 2016

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
November 2016

IBM, IBM ロゴ, ibm.com, POWER, POWER8 および Power Systems は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

本資料は最初の発行日の時点で得られるものであり、随時、IBM によって変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用できるわけではありません。

本資料の掲載情報は、特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

* OS レベルのサポートの詳細については、Facts and Features 資料を参照してください。
<http://www.ibm.com/systems/power/hardware/reports/factsfeatures.html>

¹ <http://www.intel.com/content/www/us/en/processors/xeon/xeon-processor-e5-family.html>

<http://www.intel.com/content/www/us/en/processors/xeon/xeon-processor-e7-family.html>

http://www.hotchips.org/wp-content/uploads/hc_archives/hc26/HC26-12-day2-epub/HC26.12-8-Big-Iron-Servers-epub/HC26.12.817-POWER8-Mericas-IBM Revised-no-spec.pdf



Please Recycle